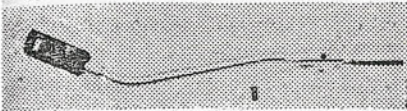


NEW MERCHANDISE

新製品紹介

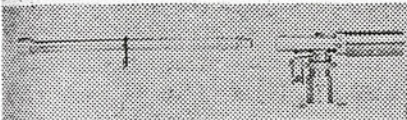
スタックスのアーム UA-3

内外のすべてのカートリッジ（自重 3g より 33g まで）に対し高感度・高追従性をもつ、ユニバーサル型アームで、アーム可動部質量の軽



量化、アーム回転機構の超精密化および高感度保護装置により慣性とフリクションの極小化、耐久性の増大、を目的とし作られている。

特長・軽量シェル/軽量パイプ/ウェイトの交換組み合わせにより、内外すべてのカートリッジの最適使用条件を選べる、回転機構に超精密ジュエル・ピボット1個を主軸に、特殊スタビライザーが働き、高感度保護用にパラGユ



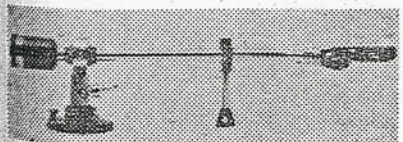
ニットを付加、(以上 PAT. PEND.), 針先位置の変、完全なラテラル・バランス、針先昇降軌跡の直線化、固定/半固定2役のアーム・レスト、最も円滑/確実なアーム・リフト。

特性・可動部総重量: コンデンサー型カートリッジのとき 98g、マグネチック型(自重 3g)のとき 101g、マグネチック型(自重 32g)のとき 177g、初動感度: V/L 方向とも 5mg (カートリッジ自重 3g より 33g まで同一値を保つ)、予定価格: コンデンサー型用アSEMBリー ¥11,000、マグネチック型用アSEMBリー(軽量シェル付) ¥12,800。

東京都豊島区雑司ヶ谷 1-98 (971) 3025
スタックス工業KK

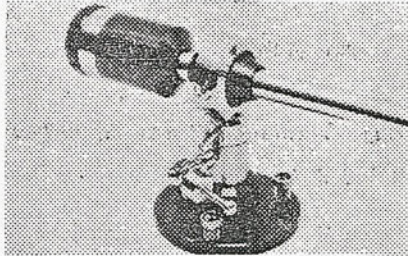
サウンド ST-1200 パイプアーム

インサイド・フォース・キャンセラーつきの軽針圧用で、インサイド・フォースによって起こる問題点(左右のチャンネルに均一な針圧がかからない、左右のチャンネルの特性差が起こる、したがって音質差を生じやすい、片チャン



ネルに歪を発生しやすい、針先の片べりが起こる)を最小にするために開発されたもの。

おもな性能・10mmφ 硬質アルミによるパイプアーム、インサイド・フォース・キャンセラーつき、スタチック・バランス型、ミニアチュア・ラジアル・ベアリングの水平回転軸、ミニアチュア・アンギュラー・ベアリングによる上下回転軸、針圧直読方式、平衡自在なアーム・ベース(水平ネジ付)、軽量な欧州規格のプラグイン・ヘッド、ハンダづけのいらない出力コン



セント・システム、ブロンズ、シルバーの2トーン・カラー仕上げ、など。

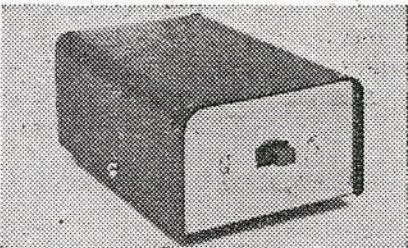
SMC-4 MC 型カートリッジ

SMC-3 の経験を生かして、さらに高度な加工技術により、振動系の軽量化と共振の高域追放を目指した結果、SMC-4 を完成した。振動子の改良により高域におけるクロストークの改善はいちぢるしく、周波数特性がさらに平坦となった。

規格・周波数範囲: 10~25000 c/s、出力電圧: 0.1mV (1kc 50mm/s)、チャンネル・バランス: ±0.5dB、セパレーション: 25dB (1kc) 20dB (30~12000)、電気インピーダンス: 4.5Ω (純抵抗性)、針先: 0.6ミル(±0.05)、適性針圧: 1~2.5g。

“SHA-1” Tr ヘッドアンプ

SMC-3 および SMC-4 のステップアップのために特に開発されたもので、トランスに比して波形特性が非常に良いため、MC 型の本質を発揮するのに最適である。問題とされてい



たトランジスター・ノイズも実用上無視できる段階となった。また半固定・VR で左・右ゲイン・バランス・コントロール可能のため、使用上の便利さは他のトランス型などの類にはないところがある。インダクション・ハムは絶無。

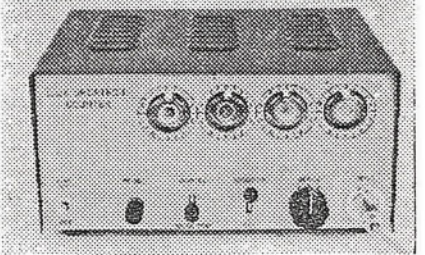
規格・周波数範囲: 20~25,000 c/s ±1dB 以内、利得: 45~47dB、入力インピーダンス: 2Ω~100Ω、電源: 6V (UM-3×4)、電池使用時間: 毎日1時間程度の使用で約10カ月以上)、Tr: 2石。

東京都杉並区上高井戸 4-1900 (333) 8711
東京サウンドKK

ルックス “4034” 普及型 デカトロン・カウンター

光電式ピックアップが簡単に取付けられるようになっていて、応用範囲が非常に広くなり、

1個1個、1本1本のを精密に計数できる。



特長・デカトロン4本組で、周波数計、時間の測定、回転数の測定、ベルト・コンベアー上の生産品の計数、などに使われる。

仕様・使用放電管: LUX LD10A 4本、電源: AC 100V、50~60c/s、計数速度: 10kc、計数誤差: 0.001% 以内。

ルックス “3301” 高照度 ストロボスコープ

ストロボスコープの普及のため、量産と新技術により生み出したもので、その性能、光度は大型に匹敵し、十分の安定性を有している。

特長・高照度(18W)であって、現在市販されているネオン応用のものが 2W 程度であるに比し、実に 10 倍

以上の光力を持ち、しかも白色(色温度 6500°K) で写真撮影が可能、特別発振回路により 200rpm より 11000 rpm まで発光する。

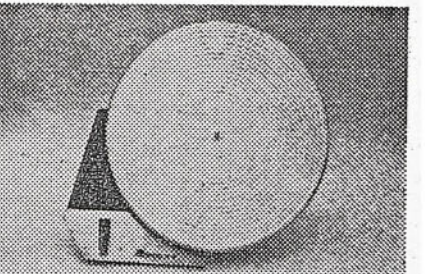
仕様・放電管: LUX FT25, VR150 SX、電源: AC 100V、50~60 c/s、発光周波数: A; 200

~800, B; 800~3000, C; 3000~11000 c/s/分(単一ダイアル式)、誤差 2% 以内、色: 白色光、色温度 6500°K、重量: 2kg、定価: ¥45,000。

東京都品川区南品川 6-1495 (491) 3663
ルックス電子工業KK

マイクロ M-8P 30 cm 2 スピード 8 極シンクロナス・フォノモーター

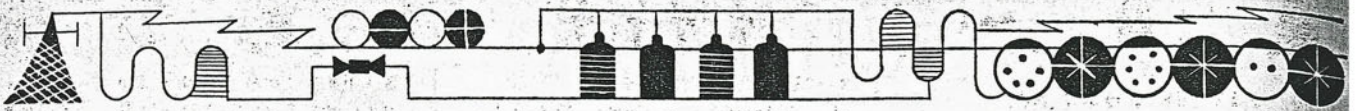
わが国で初めて採用した8極シンクロナス・モーターで、SN 比は飛躍的に向上、30 cm ターンテーブルには軽量型を採用した、リムドラ



イブ式の 33 $\frac{1}{3}$ 、45 の 2 スピードで、従来 2~3 年で軸受部の摩耗によるゴロ、SN 比の劣化などの事故がおおはげに軽減された、という特徴のあるもの。現金正価: ¥16,000。

東京都板橋区富士見町 19 (962) 6011
マイクロ精機KK

オンキョー・スピーカー・システム
スピーカー単体ばかりでなく、スピーカーを

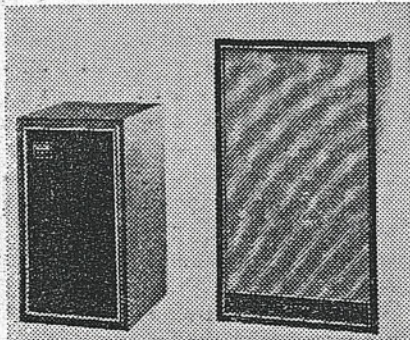


キャビネットに組み込んだシステムを発表した。

HS-202

マキシム型で、12 cm ウーファーには総磁束 86,000 マックスウエルの強力磁気回路、Q の低い (Q=0.36) ノンプレス・コーンの使用で f_0 38c/s という低いもの、ツイーターは密閉型フレームを使用してウーファーと干渉を起さないようにしてある、12 dB/oct のネットワーク使用、などの特徴のある密閉型。

定格・スピーカー：12 cm, 8 cm, インピーダンス：16 Ω, 再生周波数：45~20,000 c/s, 音圧レベル：95 dB/W, 公称入力：20 W, 寸法：150×258×182(mm), 重量：3.5kg, 現金正価：約 ¥14,000。



HS-201 プラシダシェルフ型

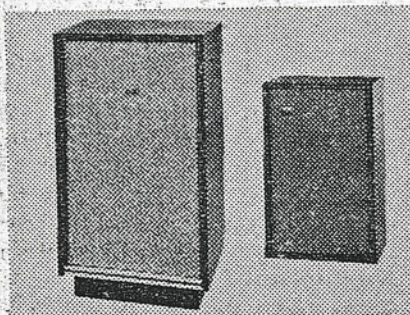
2ウェイ・スピーカーク・システムで、ウーファーには 25 cm ロングボイスコイル、ノンプレスコーンを、ツイーターには 12 cm スーパー・ツイーターを、キャビネットは 12 mm 厚 (7 プライ) の密閉型を使用。

定格・インピーダンス：8 Ω, 再生周波数：45~20,000 c/s, 音圧レベル：97 dB/W 以上, 公称入力：20W 以上, クロスオーバー：4 kc 6 dB, 寸法：296×500×185(mm), 重量：7.4 kg, 現金正価：¥12,000。(写真上右)

HS-301 5SP 3 ウェイ

ウーファーにノンプレスコーンの 30 cm, スコーカーに f_0 500 c/s に設計した 12 cm 2 本, ツイーターに 5 cm スーパー・ツイーター 2 本を使用している。クロスオーバー周波数は 1 kc, 6 kc となっている。

定格・インピーダンス：16 Ω, 周波数範囲：40~20,000 c/s, 音圧レベル：98 dB/W, 公称入力：20W, 寸法：430×750×296(mm), 重量：14.2 kg, 現金正価：約 ¥20,000。



HS-103 簡易型スピーカー・システム

20 cm ノンプレスコーン・ワイドレンジ・スピーカーを後面開放型のキャビネットに入れたものであるが、単なる拡声装置用というのではなく、中級ステレオ、テープレコーダー、B GM の増設用に作った、小型・軽量のシステム。

定格・インピーダンス：8 Ω, 周波数範囲：70~15000, 音圧レベル：99 dB/W, 公称入力：8W, 寸法：295×450×163 (mm), 重量：3.3 kg, 現金正価：¥7~8000。(写真右)

HS-302

上記システムの後に高級 3 ウェイ・システムを 3 万円前後で発表の予定。ウーファーは 30cm, スコーカーに 16 cm, ツイーターにホーン型を使用したもので、クロスオーバー周波数は 500, 2000 c/s で、ネットワークは 6 dB/oct を使用したもの。また同社のシステムはみなクロスオーバー周波数に合わせた SP を製作して使用している。

CX-20D コアキシャル

ホーン型ツイーターつきの 20 cm コアキシャルで、ツイーターはボールピースの中心部を突きぬけて、ウーファー・コーンの頂部に配置され、混交調整や干渉を起さないよう細心の注意がはらわれている。磁気回路は普通の 20 cm 用マグネットを 6 個も使用したもので、超低音までダンピングのきいた、迫力のある音が楽しめる。

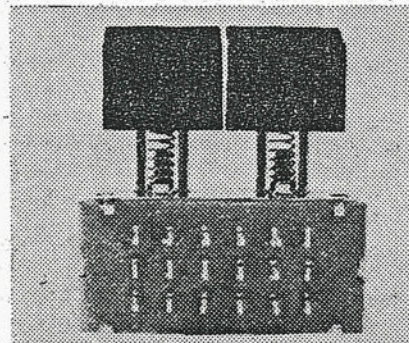


定格・V.C インピーダンス：16 Ω, f_0 ：45 (±10)c/s, 音圧レベル：100 dB/W, 周波数範囲：35~20000, 最大許容入力：20W, クロスオーバー：2 kc (ウーファー・ハイカット 20 dB/oct), マグネット：30φ×25mm 6 個 (810 g), 空隙磁束密度：9000 ガウス, バッフル開口直径：211 mm, 外形寸法：236φ×132φ×145 mm, 重量：3.5 kg, 現金正価：未定。

大阪市旭区大宮西之町 5-32 (951) 5631
大阪音響KK (本社)

SMK "S-J5812" 2 軸押ボタン SW

カーラジオの FM-AM 切り換え用として特に薄型に設計された 6 回路・2 接点、ブレーク・マーク方式であるため、回路切り換え時における雑音がでない。なお回路切り換えは 1 軸に行なう。2 軸同時にロックされることはない。



定格・AC 100V, 0.5A, 絶縁抵抗：DC 500 V で 100MΩ 以上 耐電圧：AC 500V 1 分

間、接触抵抗：DC 1V, 1A で 30 mΩ 以下、ストローク：5 mm, 寿命：10,000 回, 作動力：1.5 kg 以下。

東京都品川区戸越 6-5-5 (782) 2101

昭和無線工業 KK

パイオニア PL-6A プレーヤー

高級 4 極シンクロナス・モーター、アルミ合金精密加工のターンテーブル、すぐれたオート機構 (オイルダンブ・アーム・エレベーション機構に連動)、モーター電源オートスイッチ、アイドラー・オートコントローラー、コネクター式ヘッド、MM型カートリッジ、組み立てが簡単、などの特徴がある。



ターンテーブル：25 cm, 1 kg, 回転ムラ：0.2% 以下, 回転数：33 $\frac{1}{3}$, 45, 78, カートリッジ：MM 型, 20~21000 (±2 dB), アイソレーション：20 dB 以上 (1 kc), 出力電圧：5 mV (1 kc, 50 mm/s), 出力バランス：2 dB 以下 (1 kc 50 mm/s), 直流抵抗：500Ω, 負荷抵抗：50kΩ, 針先：0.7 ミル・ダイア、コンプリアンス：6×10⁻⁶ cm/dyne, 適正針圧：3~4 g, アーム：軽金属製スタティック・バランス, トラッキング・エラー：±1.5°, 電圧：AC100V (50, 60c/s 切換可能), 寸法：475×190×380(mm), 現金正価：¥24,000。

S-45X セバレート

FM マルチつきの出力 34W セバレート・ステレオで、オート機構のプレーヤー部がつけられている。規格・モーター：4 極シンクロナス、ターンテーブル：25 cm, カートリッジ：0.7 ミリ・ダイヤつき MM 型, 針圧 3.5 g, アーム：スタティック・バランス型, 使用球数：12 球 12 石, 受信帯域：535~1605kc, 76~90

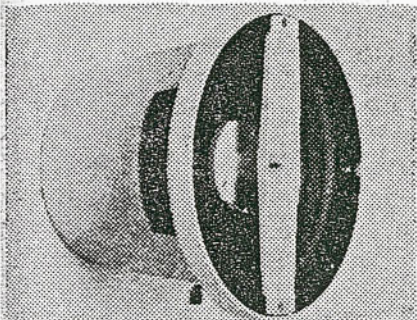


Mc, 付属回路：FM-AFC, スイッチング方式 FM-MPX 回路, FM ステレオ・インジケーター, トーン・スイッチ, 実効出力：8W (4+4W), ミュージック・パワー：10W (5+5W), アンプ最大消費電力：98W, スピーカー：20cm+6.5cm, 寸法：1350×660×360(mm), 重量：45kg, 現金正価：¥79,900。



PAX-16F 2 ウエイ SP

16cm口径にはじめて本格的ホーン・トゥイーターがつけられたもので、「Fシリーズ」の16cm版、ウーファーはケミカル・ロールエッジのコーン型で、強力な磁気回路と組み合わせ、 f_0 、 Q_0 をグンと低くしてある。VCインピーダンス: 16Ω, f_0 : 40~55 c/s, 再生周波数: f_0 ~20,000, 最大入力: 10W, 定格入力: 6W,

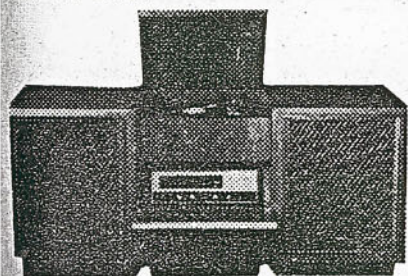


音圧レベル: 97 dB W, 等価質量: 10.3g, Q_0 : 0.4 (f_0 48 c/s), 総磁束: 69,300(W), 12,000 (T) マックスウエル, 磁束密度: 11,000(W), 7800 (T) ガウス, クロスオーバー: 4000 c/s, 外径寸法: 171 mm, 奥行: 130 mm, 取付寸法: 154 mm, バッフル開口: 130mm, 重量: 2kg, 現金正価: ¥3560.

東京都大田区大森西 4-15-5 (763) 2111
バイオニアKK

サンスイ APS-530 コンパチブル・ステレオ

3極出力管 6R-A8 と超低歪・広帯域 OPT を組み合わせた出力段に FM マルチ回路を内蔵した SAX-300 (本誌 7 月号にて紹介済み) に、ベルトドライブ・フォノモーター, 35 cm バイプアーム, MC 型カートリッジ, 4 ウエイ 8 スピーカー・システムを組み合わせた, 高級ステレオである。



おもな規格は, アンプ部・定格出力: ミュージック・パワー 30W, 実効出力 14/14W, ステレオ実効出力 (両チャンネル同時動作) 13W×2, 周波数特性 (AUX): 20~20000 c/s ±1.5 dB (常用出力にて), 入力感度 (実効出力に要する 1kc の入力): PHONO (MAG): 100 kΩ, 2.6mV, TAPE HD: 100kΩ, 2.1mV, AUX: 3MΩ, 260mV, TAPE MON (DIN 125kΩ) 260mV, 受信周波数: 76~90Mc, 535~1605 kc.

プレーヤー部・フォノモーター: 4極シンクロナス型, ターンテーブル: 30 cm アルミニウム重ターnteーブル, ベルト・ドライブ (ポリウレタン) 方式, 回転数: 33, 45, SN 比: 45 dB 以上, ワウ, フラッター: 0.1% 以下, アーム: 35 cm 無共振バイプアーム (トレーシング・バラランサー, エレベーション付), カートリ

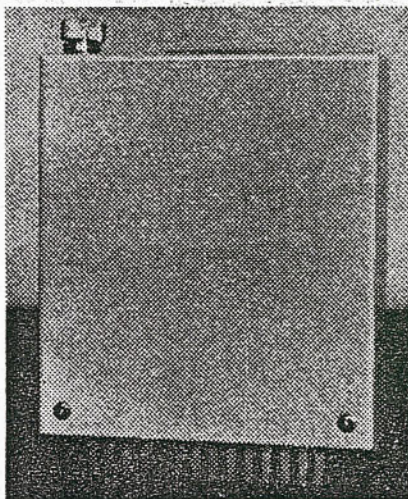
ッジ: MC 型 (ダイヤ針, マッチング・トランス付), 周波数特性: 20~20000, 出力: 4 mV (トランス使用), 針圧: 2.5 g, 消費電力: 20 VA.

スピーカー部・ウーファー: 30 cm, スピーカー: ホーン型, トゥイーター: ホーン型, 超高度トゥイーター: ホーン型, 再生周波数: 30~20,000, 入力: 最大 20 W, インピーダンス: 16Ω, ネットワーク: 12 dB oct, 800, 3500, 7000 c/s, エンクロージャー: 完全密閉箱, 全寸法: 1680×766×430 (mm), 全重量: 93.5 kg, 現金正価: 199,500.

東京都杉並区和泉町 460 (328) 0111
山水電気KK

トラジンスター・ユニットアンプ

山田電音から出ているプラグイン式のユニットアンプで, HA-1 型はマイクなどに使用する小信号入力用のプリアンプ. 規格は, 入力インピーダンス: 3kΩ, 出力インピーダンス: 23Ω 以下, 負荷: 3kΩ 以上, 入力レベル: 最小 -65dB, 最大 -28 dB, 増幅度: 40dB, 出力レベル: +12dB, 3kΩ, 歪率: 0.1% (0dB), 0.3% (最大), 周波数特性: 20~20000 c/s (1 kc に対して ±1dB), SN 比: 87dB, 電源: -18 V (E_0), 6 mA (I_0 Imax), 周辺温度: -10~+45°C, 使用: 連続 (最大出力にて), 寸法: 85×75×22 (mm)



HA-2

クリック音が出てはこまる検聴回路や Ch アイソレーションの問題になる機器などに便利のように HA-1 型増幅器の内部に分岐増幅器を同居させたもの. 入力インピーダンス: 3kΩ, 出力インピーダンス: 33 Ω 以下, 負荷: 3 kΩ 以上, 入力レベル: 最小 -66 dB, 最大 -28 dB, 利得: 40 dB, 出力レベル: 最大 +12dB (3kΩ), 歪率: 0.1% (0 dB), 0.3% (最大), 周波数特性: 20~20000 (1kc に対して ±1dB), S/N: 87 dB, 電源: -18V (E_0), 9 mA (I_0 Imax), 周辺温度: -10~+40°C, 使用: 連続 (最大出力にて), 寸法: 85×75×22 (mm).

LA-1

調整用増幅器で, レコード, テープ, マイクなど入力の種類によっても異なるが大体 10dB ~18dB 程度といわれているが, VU 計などを働かす場合, OVU を指示さすのに +4dBm でよいわけであるが, 音声など断続的な信号では指示ははるかに小さくなってしまふ, そこで

送り出しレベルを +4dBm よりピーク・ファクター分だけ大きな +14~32 dBm まで必要になるわけで, その目的に使用しても十分使えるようにプロ級に設計したもの. 入力インピーダンス: 3kΩ, 出力インピーダンス: 0.5Ω 以下, 負荷: 16Ω 以上, 入力レベル: 最小 -65 dB, 最大 -15dB, 利得: 30dB, 出力レベル: 16Ω+15dB (1.2W), 歪率: 0.2% (0dB), 0.3% (最大), 周波数特性: 20~20,000 (1kc に対して ±1dB), SN 比: 96dB, 電源: -18V (E_0), 9mA (I_0), 120 mA (I_{max}), 周辺温度: -10~+45°C, 使用: 連続 (最大出力にて), 寸法: 85×75×22 (mm). (以上測定時の信号は内蔵抵抗 3kΩ の S.G より直接)

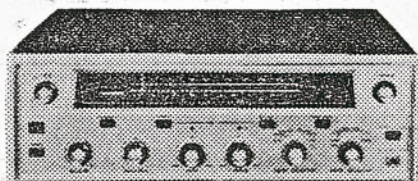
大阪市北区南船場 43 番地の 2 (358) 1241
山田電音KK

バルナス AM-FM ステレオアンプ

BTS (放送技術規格) レベルのステレオ・チューナーつきアンプで, メタル・ケース入り AS-181A で現金正価 ¥48,500. ウォールマウント・ケース入り AS-181B 型で ¥52,000.

超高感度 2 段リミッター方式 FM チューナー, 完全自動制御 AFC 回路, スイッチング方式の FM マルチ回路, BTS レベルの出力トランス, 強力で迫力ある出力 (40 W), ラウドネス, トーン・コントロール, ノイズ・フィルターつき, 30~20000 c/s をカバーする上, 特などが特長.

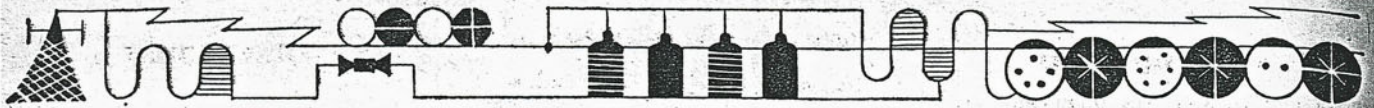
規格・FM 高周波・中間周波部: 自動型フロントエンド, IF 2 段, リミッター 2 段, レシオ検波方式, 受信周波数: 76~90 Mc, IF: 10.7 Mc, IF 帯域幅: ±100 kc, -3 dB, 実用感度: 3.5 μV/85 Mc, アンテナ; 入力インピーダンス 300 Ω, 平衡型 (T 型簡易室内アンテナつき), AFC 回路; 付属, ON-OFF 可能, 同調指示; マジック・アイ (AM-FM 共用). AM 高周波・中間周波部: 受信周波数: 535~1605 kc, (以下略); MPX 部: スイッチング方式, ステレオ・インジケータつき, 分離度: 30 dB 以上 (1kc), 歪率: 1% 以下 (1kc).



低周波部: 6BQ5 AB₁ 級プッシュプル回路, 2チャンネル. 出力: 連続 15W×2 (1kc で歪率 1% 以内), 最大 18W×2, ミュージックパワー 20W×2 (IHF), 周波数特性: (メインアンプ部) 低音・高音調整中点出力で 30~20000 c/s ±1 dB 以内, 利得; 出力 15 W に要する入力電圧, MAG 3 mV, TP-HD 2.5 mV, X-TAL 30 mV, TAPE PLAY 280 mV, トーン・コントロール; 100 c/s ±10 dB, 10 kc ±10 dB, ラウドネス・コントロール; 標準レベルセットの状態 で出力 500 mW のとき, 100 c/s 7 dB, 10 kc 8 dB, イコライザー; RIAA, NAB, 残留雑音: MAG 20 mV 以内.

電源: AC 100 V, 50~60 c/s, 180 VA, 寸法: 440×160×310 mm (メタルケース入り), 重量: 14 kg.

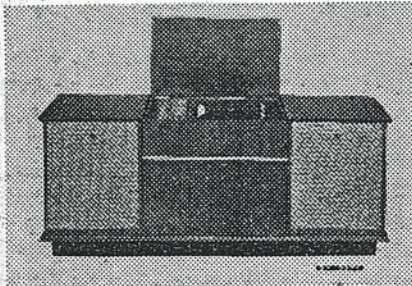
東京都世田谷区野沢町 2-143



シバデン商事 KK

トリオ “ST-777T” Tr 式オートマチック AM-FM ステレオ・コンポーネント

オール Tr 式のコンポーネントで、出力 26 W (保護回路つき)、高感度 AM-FM ステレオ・チューナーと FM モノ・ステレオ自動切替装置つき、オート・オフ・アイドラー方式のオート・レコード・プレーヤー、針圧直読式無共振バイプアームと高級 MM 型カートリッジ、アルミ 30 cm ターンテーブル、シンクロナス・モーター、スピーカーは 12 dB/oct, LC ネットワークによる完全 3 ウエイ、テープレコーダーをワンタッチでモニターできる、などが特長。



アンプは 28 Tr, 27 ダイオード、受信周波数は 76~90 Mc, 535~1605 kc, マルチのセパレーションは 35 dB 以上 (400 c/s), 出力: ミュージックパワー 26 W (至 1%), 実効出力 9 W/9 W (至 1%), 入力: MAG 1.5 mV, TP PLAY 100 mV, TP REC, プレーヤーは MM 型カートリッジで出力 5 mV, 針先 0.7 ミルダイヤ, 針圧 2~4 g, スピーカーは 25 cm, 16 cm, 高音ホーン型の 3 ウエイで最大入力 15 W, 8 Ω, 密閉式キャビネット入り。

一式の寸法: 1740×700×445, 重量: 80 kg, 現金正価: ¥ 139,000.

東京都渋谷区美竹町 13 (400) 7171

トリオ KK

ハイ・コンパクト・ステレオ C-200

バイオニアでは超小型スピーカー・システムにアンプ、プレーヤーを組み合わせ、4 点ステレオセットをハイ・コンパクトとなづけて発表した。写真のように 1 個所に集めるほか、スピーカーを本棚へ置いたり、バラバラにしてもよいもので、パーソナルからファミリー用までに使える、小型であるが高性能のシステムである。

アンプは真空管式で出力段は 6BM8×4 で、無歪定格出力 11 W×2 (歪率 1% 以下, 1 kc),



ミュージックパワー 34 W 入力には MAG PHONO 2.5 mV, TP PLAY BACK 360 mV, AUX LOW 37 mV, AUX HIGH 300 mV がある。チューナー部は FM 76~90 Mc, AM 535~1605 kc, MPX のセパレーションは 35 dB (1 kc) である。寸法 431×177×340(mm) 12 kg.

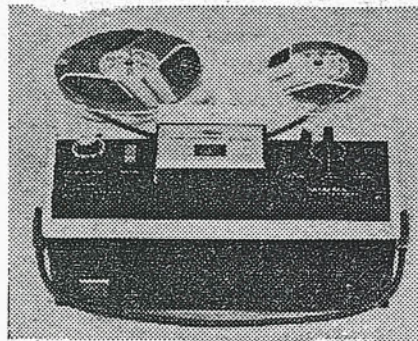
プレーヤー部はオートリターン方式 (オートカット付) で MM 型カートリッジ (0.7 ミルダイヤ, 3~4 g), バイプアーム, 4 極シンクロナス・モーター, 25 cm 鉄板ターンテーブルの 3 スピード。寸法 431×177×340(mm), 重量 7.5 kg.

スピーカー部は、低音用 16 cm, 高音用 PT-8 ホーン・トゥイーターを使った完全 2 ウエイで、インピーダンスは 8 Ω, 50~16,000 c/s の総合周波数範囲を持っている、完全密閉式のウォルナット、オイル仕上げのキャビネットに入れている。寸法は 210×340×220(mm), 4.5 kg. 現金正価は ¥ 74,900.

バイオニア KK

東芝 GT-720 テープレコーダー

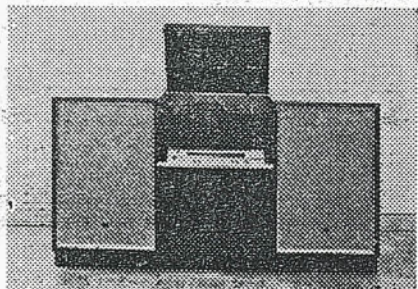
トランジスター式で、“ファミリー・エース” の後継機種。切換式のオードレベルの家庭用テレコ。規格は、最大使用リール: 7 号, テープ速度: 9.5, 19 cm/s (ツマミ切換え), トラック: ハーフ・トラック, 録音方式: 交流バイアス, 消去: 交流消去, スピーカー: 10×15 cm, 出力: 1.5 W, 録音レベル表示: レ



ベルメーター, トランジスター: 2SB439, 2SB54×3, 2SB56, 2SB415×3, 電源: AC 100 V, 50, 60 c/s, 消費電力: 50 W, 入力端子: マイク, AUX, 出力端子: 外部スピーカー, モニター, 寸法: 331×167×310(mm), 重量: 6.2 kg, 付属品: マイク, イヤーフォン, 入出コード, 5 号テープ, リール, 接着テープ。

マイスタージンガー MS-30 “ベルリン”

50 W の大出力オール・トランジスター式セパレート・ステレオで、大口径完全 8 スピーカー・システム, 完全 OTL 方式, 軽針圧, 大型プレーヤー, などの特長がある。



アンプ部は受信周波数 530~1605 kc, 76~90 Mc (MPX つき), 30 石, 19 ダイオード, 1 シリコン・ダイオード, 出力 (ミュージックパワー) 最大 50 W, 外部端子は録音・再生端子, AUX, ステレオ・ヘッドフォン端子, スピーカーは 30 cm, 16 cm, 8 cm, ホーン・トゥイーターの 4 ウエイ, パスレフ, プレーヤーは 4 スピードで 30 cm アルミ・ターンテーブル, MM 型ウルトラ・ハイ・コンプライアンス・カートリッジ, 針圧 1 g, バイプアームとなっている。価格は ¥ 160,000.

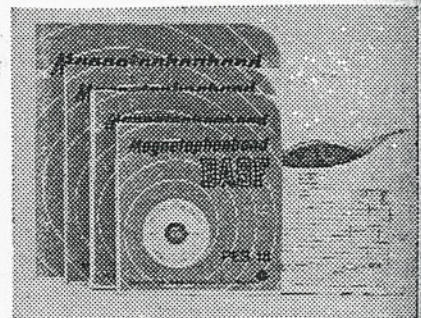
東京都千代田区内幸町 1-1 (501) 5411
東京芝浦電気 KK

ドイツ BASF のテープ

C・コーレンス商会を通じて販売される。

1935 年に BASF 社がサウンド・レコーディング用テープに着目し、そして研究開発を行なった。ロング・プレイ・テープも最初に世に出したのも BASF 社で、つづいてダブル・プレイ/トリプル・プレイ・テープも世に送り出した。

BASF のテープの特徴は、Hi-Fi 再生特に 4 トラック・レコーダーの録音には欠くことのできない特性、すなわち磁気コーティングが非常にめづるべきであるという特性を備えている。したがって録音機ヘッドの寿命を延長し、特別の潤滑剤を用いる必要がなく、ドロップ・アウトが少ない。



さらにこのコーティングは非常に粒子が細かく、均一に分散した特殊の酸化鉄組織をベースとして用いているので、SN 比の小さいこと、高感度性および優秀な周波数特性などの優れた特長がある。またこのテープ (スタンダード、ロングプレイ、ダブルプレイ) の基材には、伸び特性や破損に非常に強いプラスチック・フィルム “ルビセルム” が使われている。

トリプル・プレイ・テープの基材には特別に強化されたポリエステル・フィルムが使われている。すべての製造過程でドイツ人ならではの細かい注意が払われ、そして 1 本 1 本念入りに検査された上で工場から出荷されている。テープは全部プラスチックの袋に入れた上で、スライセルボックスに包装されている。

BASF 社のテープは有名楽器店、デパート、電気器具専門店で販売する。技術資料および BASF 社の定期刊行物 “BASF ニュース・レター” を希望の方は、日本総代理店・パーデュ・染料化学工業 KK (東京都中央区日本橋 4-9 東山ビル内) まで連絡するとよい。

東京都千代田区内幸町 2-2 飯野ビル
(501) 2361 KK シー・コーレンス商会

訂正

前月号の「EAS-30PL40」の現金正価 ¥ 1500 は ¥ 15,000 の誤りにつき訂正します。